

令和2年度 第1回 人吉市地域公共交通活性化協議会

日 時：令和2年11月9日（月） 午前10時～
場 所：中小企業大学校 人吉校 大教室

会 次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 委員紹介

4 議 事

（1）令和元年度事業報告について

（2）令和元年度決算報告及び監査報告について

（3）令和2年度事業計画（案）について

（4）令和2年度予算（案）について

5 令和2年7月豪雨による地域公共交通の被災状況について

① 鉄道（九州旅客鉄道株式会社、くま川鉄道株式会社）

② バス（産交バス株式会社）

③ タクシー（人吉球磨タクシー協会）

6 閉 会

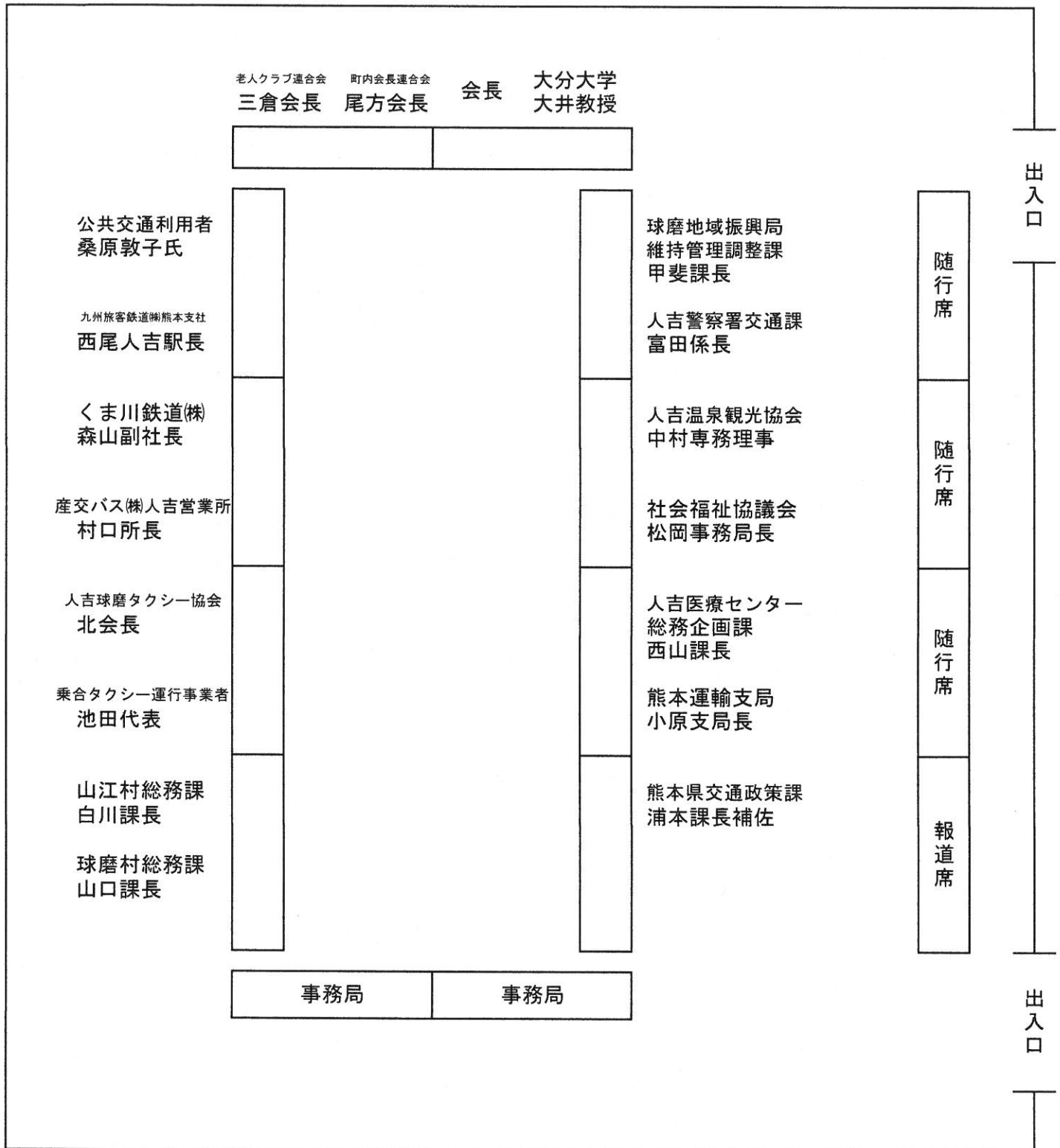
令和2年度第1回「人吉市地域公共交通活性化協議会」名簿

※敬称略

区 分		機 関・所 属	役 職	氏 名	出欠	備 考
人吉市 (規約4条第1号)	1	人吉市	副市長	迫田 浩二	○	会長
	2	人吉市企画政策部	部長	小林 敏郎	欠	副会長
市民・利用者 (規約第4条第2号)	3	人吉市町内会長連合会	会長	尾方 長男	○	前任:竹田 文郎
	4	人吉市老人クラブ連合会	会長	三倉 重成	○	監査委員
	5	公共交通利用者	代表	桑原 敦子	○	
交通事業者 (規約第4条第3号 ～6号)	6	九州旅客鉄道株式会社熊本支社人吉駅	駅長	西尾 圭司	○	
	7	くま川鉄道株式会社	副社長兼鉄道部長	森山 照信	○	
	8	産交バス株式会社人吉営業所	所長	村口 昭寛	○	
	9	人吉球磨タクシー協会	会長	北 昌二郎	○	前任:田中 裕二
	10	人吉市予約型乗合タクシー運行事業者	代表	池田 光男	○	前任:北 昌二郎
道路管理者 (規約第4条第7号)	11	熊本県県南広域本部球磨地域振興局 土木部維持管理調整課	課長	甲斐 秀康	○	
	12	人吉市建設部道路河川課	課長	濱田 修一	欠	
警 察 (規約第4条第8号)	13	熊本県人吉警察署交通課	課長	西村 一紀	代○	前任:今村 誠吾 代理:富田善継係長
学識経験者その他 (規約第4条第9号)	14	熊本高等専門学校建築社会デザイン工学科	准教授	橋本 淳也	欠	
	15	大分大学経済学部門	教授	大井 尚司	○	
	16	一般社団法人 人吉温泉観光協会	副代表理事	鳥越 英夫	○	監査委員 代理:中村和博専務理事
	17	人吉市社会福祉協議会	事務局長	松岡 誠也	○	
	18	人吉医療センター総務企画課	課長	西山 三智	○	
	19	国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸企画専門官 (企画調整担当)	西脇 考志	代○	代理:小原勝支局長 (オブザーバー)
	20	国土交通省九州運輸局熊本運輸支局	首席運輸企画専門官 (輸送・監査担当)	多賀谷 如美	欠	前任:岩本 輝彦
	21	熊本県企画振興部交通政策・情報局交通政策課	課長	小川 剛史	代○	代理:浦本雄介課長補佐
オブザーバー (規約第7条第5項)	22	錦町総務課	課長	山富 照巳	欠	
	23	山江村総務課	課長	白川 俊博	○	
	24	球磨村総務課	課長	山口 隆雄	○	

事 務 局 (規約第11条第2項)	25	人吉市企画政策部	次長	淵上 聖也	○	
	26		企画審議監	大村 克行	欠	
	27	人吉市企画政策部地域コミュニティ課	課長	松尾 美紀	○	前任:淵上 聖也
	28		主幹(兼)係長	白坂 禎敏	○	前任:舟戸 章吾
	29		主任	野中 雅子	○	

令和2年度第1回 人吉市地域公共交通活性化協議会 席次



令和元年度事業報告

人吉市地域公共交通網形成計画に基づき、以下の事業を行いました。

1 地域公共交通網に関する施策・事業

- (1) 幹線系統を対象とした路線バスの再編実施
- (2) 支線系統を対象とした路線バス等の再編の協議

2 拠点等に関する施策・事業

- (1) 予約型乗合タクシー（5路線）の乗降場の変更
「人吉スターレーン」から「人吉産交前」に変更し、路線バスとの乗換改善

3 情報提供に関する施策・事業

- (1) バスの時刻表、運賃表の作成、市ホームページで公表

4 利用促進に関する施策・事業

- (1) 予約型乗合タクシーに関する講座（瓦屋町老人クラブ）
- (2) 公共交通を使った観光プランリーフレット作成
- (3) くま川鉄道開業30周年記念リーフレット作成、配布

5 地域公共交通の仕組み等に関する施策・事業

- (1) 人吉警察署と連携した高齢者運転免許証返納者へのチラシ配布
- (2) 公共交通だよりの発行（1回）

令和元年度 人吉市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出決算書

1 歳 入

(単位：円)

款	項	目	予算現額	決算額	増減	内 訳
1	負担金	1 負担金	0	0	0	
2	補助金	1 補助金	0	0	0	
3	繰越金	1 繰越金	1,487,000	1,487,369	369	
4	諸収入	1 雑 入	1,000	12	▲ 988	預金利子
歳 入 合 計			1,488,000	1,487,381	▲ 619	

2 歳 出

(単位：円)

款	項	目	予算現額	決算額	予算残額	内 訳
1	運営費	1 会議費	581,000	53,000	528,000	費用弁償・報酬 36,000円 会場使用料 17,000円
		2 事務費	70,000	6,379	63,621	お茶代 1,555円 郵送料 4,068円 手数料 756円
2	事業費	1 事業費	0	0	0	
3	予備費	1 予備費	837,000	0	837,000	
歳 出 合 計			1,488,000	59,379	1,428,621	

歳入合計 歳出合計 令和2年度繰越額
 1,487,381 59,379円 = 1,428,002円

上記のとおり報告いたします。

令和2年11月9日 人吉市地域公共交通活性化協議会 会長 迫田 浩二

令和元年度 人吉市地域公共交通活性化協議会監査報告

人吉市地域公共交通活性化協議会規約第13条に基づき、令和2年5月12日（火）午後1時30分から、人吉市役所カルチャーパレス仮本庁舎厚生委員会室において、令和元年度 人吉市地域公共交通活性化協議会の会計について監査を行いましたので、その結果について報告いたします。

監査の結果、預金通帳、帳票書類等は整理されており、適正に処理されていると認めましたので、ここに報告いたします。

令和 2 年11月 9 日

人吉市地域公共交通活性化協議会

監査委員 三 倉 重 成

監査委員 鳥 越 英 夫

令和２年度事業計画（案）

1 地域公共交通網に関する施策・事業

- （１）支線系統を対象とした路線バス等の再編に向けた協議の継続
- （２）人吉市地域公共交通網形成計画及び実施計画の策定（人吉市）

2 情報提供に関する施策・事業

- （１）鉄道、路線バス、乗合タクシー等の時刻表、運賃表等の掲載継続

3 利用促進に関する施策・事業

- （１）高齢者運転免許証自主返納制度の推進
- （２）公共交通利用促進キャンペーンの実施

4 地域公共交通の仕組み等に関する施策・事業

- （１）地域公共交通だよりの継続発行

路線バス利用促進事業

「クリスマスはバスに乗ろう スタンプラリー」及び「お正月もバスに乗ろう クイズラリー」実施概要（案）

■目的

路線バスの利用促進事業の一環として、スタンプラリー及びクイズラリーを行います。普段公共交通を利用していない人が多くいることから、公共交通に関心を持ってもらうために行います。

■主催 人吉市地域公共交通活性化協議会（協力：産交バス株式会社人吉営業所）

■予算額 200,000円

■各イベント概要

「クリスマスはバスに乗ろう スタンプラリー」

1 概要

イベント期間中に産交バス人吉営業所管内の路線バスに3回乗車した利用者に、景品をプレゼントします。

2 対象 産交バス人吉営業所管内の路線バス利用者

3 実施期間

令和2年12月14日（月）始発便～令和2年12月27日（日）最終便

4 参加費 スタンプラリーへの参加は無料。乗車料金は参加者負担

5 参加方法等

（1）スタンプラリーに参加するには、台紙が必要です。スタンプラリーの台紙は、以下の3か所で配布します。

①バス車内

②産交バス人吉営業所（人吉市下青井町390-1）

③人吉市地域公共交通活性化協議会事務局（人吉市下城本町1578番地1）

（2）台紙入手後、路線バス降車時に台紙を提示すると乗務員がスタンプを押印します。

（3）3回目の乗車時に、台紙と景品を交換します。

6 景品（予定） 産交バス、くま川鉄道、JR九州に関するグッズを予定

「お正月もバスに乗ろう クイズラリー」

1 概要

イベント期間中に産交バス人吉営業所管内の路線バスの利用者にクイズに答えてもらい、全問正解者から抽選で景品をプレゼントします。

2 対象 産交バス人吉営業所管内の路線バス利用者

3 実施期間

(1) イベント期間

令和3年1月1日（金）始発便～令和3年1月31日（日）最終便

(2) 応募締切

①バス乗務員の手渡し、営業所・事務局へ持参 令和3年2月5日（金）まで

②郵送の場合 令和3年2月5日（金）当日消印有効

4 参加費 クイズラリーへの参加は無料。乗車料金は参加者負担

5 参加方法等

(1) クイズラリーに参加するには、応募用紙が必要です。クイズラリーの応募用紙は、以下の3か所で配布します。

①バス車内

②産交バス人吉営業所（人吉市下青井町390-1）

③人吉市地域公共交通活性化協議会事務局（人吉市下城本町1578番地1）

(2) クイズは全部で3問です。そのうち1問はバス車内に問題を掲示します。

(3) 応募用紙に回答を記入して、以下の方法で応募します。

①バス降車時に乗務員に手渡し

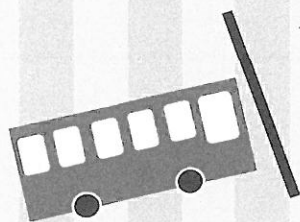
②産交バス人吉営業所（人吉市下青井町390-1）または人吉市地域公共交通活性化協議会事務局（人吉市下城本町1578番地1）への持参

③人吉市地域公共交通活性化協議会事務局（人吉市下城本町1578番地1）への郵送

(4) 全問正解者の中から抽選5人で景品を贈ります。

6 景品（予定） 人吉・球磨の名産、特産品を予定

バスに3回乗ると、産太くんがクリスマスプレゼントあげちゃうモンッ！



クリスマスはバスに乗ろう スタンプラリー



2020.12.14(月) ~ 12.27(日)

参加方法

★イベント期間中に3回バスに乗って、スタンプを集めてください。

STEP1

★バスから降りる時に、乗務員に「スタンプラリーに参加」と声をかけてください。カードを1枚渡します。

★カードは産交バス人吉営業所、人吉市地域公共交通活性化協議会事務局でも配布しています。

STEP2

★スタンプを押してもらうときは、降車時の料金支払い後、乗務員にお声かけください。

STEP3

★スタンプが3つ集まったら、降車時に乗務員にカードを渡してください。プレゼントと交換します。

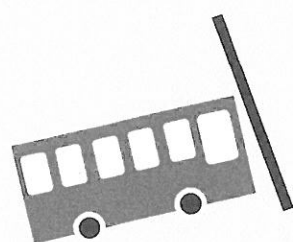
バスに乗って
おでかけしてね！



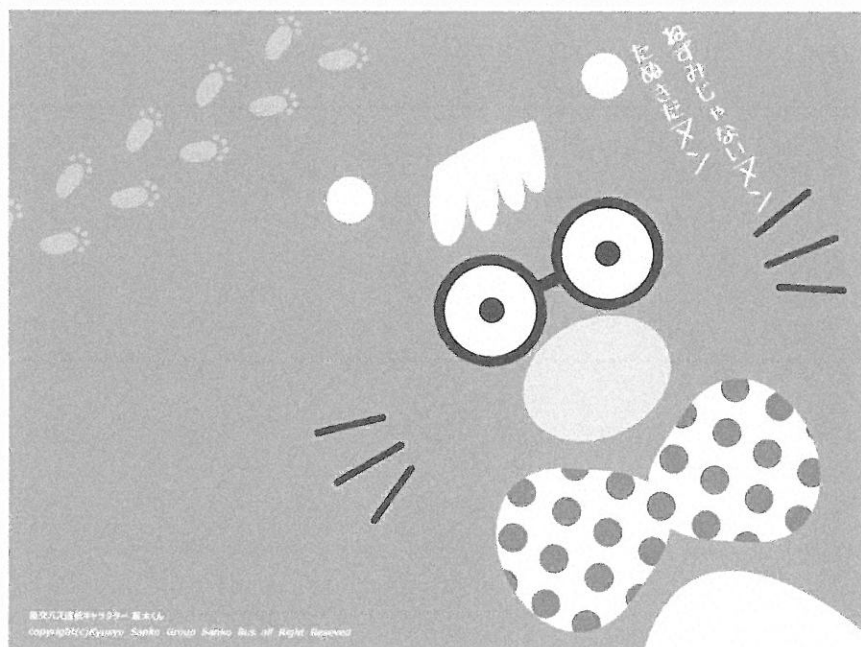
お問い合わせ

人吉市地域公共交通活性化協議会事務局（人吉市役所地域コミュニティ課内）
☎0966-22-2111（内線2305）

クイズに全問正解すると、抽選でお年玉おげちゃうヌンツ！



お正月もバスに乗ろう！ お年玉クイズラリー



路線バスに乗ってクイズに挑戦！クイズは全部で3問。3問のうち1問は、人吉球磨管内を走る産交バスの車内にあります。全問正解者の中から、抽選で5名様に人吉・球磨地域の名産品をプレゼントします。お正月はバスに乗っておでかけして、ぜひご応募ください！

イベント
実施期間

令和3年1月1日(金)～1月31日(日) 応募締切：2月5日消印有効

応募方法

バス車内（降車時に乗務員にお声かけください）、産交バス人吉営業所、人吉市地域公共交通活性化協議会事務局にある応募用紙に、必要事項をご記入いただき、降車時に乗務員にお渡しください。また産交バス人吉営業所へのご持参、人吉市地域公共交通活性化協議会事務局へのご持参、郵送でもご応募いただけます。

※クイズの参加料は無料ですが、乗車料金は参加者でご負担ください。

また、郵送での応募の際は、所定の郵便料金をご負担ください。

<お問い合わせ・応募先>

〒868-8601 熊本県人吉市下城本町1578番地1

人吉市地域公共交通活性化協議会事務局（人吉市役所地域コミュニティ課内）

☎ 0966-22-2111（内線2305）

令和2年度 人吉市地域公共交通活性化協議会 歳入歳出予算書（案）

1 歳 入

（単位：円）

款	項	目	令和元年度 予算額	令和2年度 予算額	比較	内 訳
1	負担金	1 負担金	0	0	0	人吉市負担金
2	補助金	1 補助金	0	0	0	
3	繰越金	1 繰越金	1,487,000	1,428,000	▲ 59,000	前年度繰越金
4	諸収入	1 雑 入	1,000	1,000	0	預金利子
歳 入 合 計			1,488,000	1,429,000	▲ 59,000	

2 歳 出

（単位：円）

款	項	目	令和元年度 予算額	令和2年度 予算額	比較	内 訳
1	運営費	1 会議費	581,000	384,000	▲ 197,000	※協議会等開催費用（2回程度） 報酬 110,000円 （5,500円×延べ20人） 費用弁償 41,800円 （日当 3,000円×延べ6人） （日当 1,700円×延べ14人） 費用弁償 92,160円 （旅費 2,780円×延べ3人） （旅費 27,940円×延べ3人） 旅費交通費 40,000円 会場使用料 100,000円
		2 事務費	70,000	70,000	0	※会議に伴う事務費 お茶代 20,000円 郵送代 15,000円 払出手数料 2,000円 事務用品代 33,000円
2	事業費	1 事業費	0	200,000	200,000	産交バス利用促進事業 イベント2回程度 200,000円
3	予備費	1 予備費	837,000	775,000	▲ 62,000	
歳 出 合 計			1,488,000	1,429,000	▲ 59,000	

上記のとおり提案いたします。

令和2年11月9日 人吉市地域公共交通活性化協議会 会長 迫田 浩二

人吉市地域公共交通活性化協議会設置規約

平成27年12月21日制定

(目的)

第1条 人吉市地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号。以下「法」という。）第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通網形成計画（以下「形成計画」という。）の作成及び実施に関し必要な協議を行うために設置する。

(事務所)

第2条 協議会は、事務所を熊本県人吉市麓町16番地に置く。

(事業)

第3条 協議会は、第1条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- (1) 形成計画の策定及び変更の協議に関すること。
- (2) 形成計画の実施に係る連絡調整に関すること。
- (3) 形成計画に位置づけられた事業の実施に関すること。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、当協議会の目的を達成するために必要なこと。

(組織)

第4条 協議会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 人吉市長又はその指名する者
- (2) 市民又は地域公共交通の利用者
- (3) 九州旅客鉄道株式会社熊本支社人吉駅長
- (4) くま川鉄道株式会社
- (5) 産交バス株式会社人吉営業所長
- (6) 関係する一般旅客自動車運送事業者又はその組織する団体
- (7) 道路管理者
- (8) 熊本県人吉警察署交通課長
- (9) 学識経験者その他の人吉市長が必要と認める者

(委員の任期)

第5条 前条第2号から第9号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第6条 協議会に、会長及び副会長を置く。

- 2 会長は、市長又はその指名する者をもって充てる。
- 3 副会長は、委員のうちから会長が指名する。
- 4 会長は、協議会を代表し、その会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐して協議会の業務を掌理し、会長に事故があるとき又は会長が

欠けたときは、会長の職務を代理する。この場合、副会長が複数いるときは、会長があらかじめ指名した順序で、その職務を代理する。

(会議)

第7条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 委員が協議会に出席できない場合は、あらかじめ届け出た者が代理出席できる。
- 3 会議の議決方法は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 4 会議は、原則として公開とする。ただし、会議を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生じると認められる協議については、非公開で行うものとする。
- 5 協議会は、必要があると認めるときは、会員以外の者に対して、資料を提出させ、又は会議への出席を依頼し、助言等を求めることができる。
- 6 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議結果の尊重義務)

第8条 協議会で協議が整った事項については、協議会の構成員は、その協議結果を尊重しなければならない。

(幹事会)

第9条 協議会に提案する事項について、協議又は調整をするため、必要に応じ協議会に幹事会を置くことができる。

- 2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(分科会)

第10条 第3条各号に掲げる事項について専門的な調査、検討を行うため、必要に応じ協議会に分科会を置くことができる。

- 2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第11条 協議会の業務を処理するため、協議会に事務局を置く。

- 2 事務局は、人吉市に置く。
- 3 事務局に事務局長及び事務局員を置き、会長が定めた者をもって充てる。
- 4 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費の負担)

第12条 協議会の運営に要する経費は、負担金、補助金及びその他の収入をもって充てる。

(監査)

第13条 協議会に監査委員を2人置く。

- 2 監査委員は、委員のうちから選任する。
- 3 監査委員は、監査の結果を会長に報告しなければならない。

(財務に関する事項)

第14条 協議会の予算編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議会が解散した場合の措置)

第15条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。

(委任)

第16条 この規約に定めるもののほか、協議会の事務の運営上必要な細則は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成27年12月21日から施行する。

この規約は、平成29年4月1日から施行する。